

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	不動の森こども園
施設所在地	福生市福生2 1 4 3 - 1 1
法人名	社会福祉法人不動福社会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「ゆらゆら」

<テーマの設定理由>

- ・「ゆらゆら」の探求活動の展開を図る
- ・生活する中で常に「ゆらゆら」するものを意識して発見すると友だちや保育者に共有をしていた
- ・子ども自ら身体を使い「ゆらゆら」を表現していた

## 2. 活動スケジュール

令和6年7月～令和7年3月

- ・10月

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・物干しざお ・シホン布 ・サーキュレーター ・すずらんテープ ・セロテープ ・iPod ・毛布
- ・広い空間 ・扇風機 ・紙テープ ・リボン ・タコ糸 ・おはじき ・割り箸

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

- ・ 1グループ4名で活動を行う
- ・ 前回同様様々な素材を準備し自由に触れ「ゆらゆら」を作ったり感じる
- ・ 前回より「ゆらゆら」を展開する
- ・ 「ゆらゆら」を発見したら撮影する

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・ 周囲に揺れている物を発見すると友だちや保育者に伝えていた。
- ・ 前回と同じ揺れるものを制作する子もいれば、展開を図ろうと友達同士で相談する様子が見られていた。
- ・ 大きな毛布に戸惑う様子が見られたが、保育者の言葉がけや動作の仕掛けで毛布の上に乗ってみたいと言葉を発し、ハンモックのように揺られて楽しんでた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

- ・ 前回とほとんど同じ環境で再度活動を行うが、また違った展開や疑問などがみられていた。
- ・ 前回取り組んでいるということもあり、一人ひとりが悩むことなく「ゆらゆら」を発見したり作成する姿がみられていたことにより経験の大切さを改めて感じた。
- ・ 大きな毛布では「乗ってみたい」と言葉が発した子から次々へとハンモックのように揺られて「ゆらゆら」を楽しんでいた。大人には考えられない子どもの発想に驚く。